

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21105
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 経済学部		開催方法	■ 対面（東千田キャンパス）
				■ オンライン（同時・録画）
2. 科目名	経済学入門			
	学問分野	番号	23	名称 経済学
3. 担当教員	山根 明子（大学院人間社会科学研究所）			
4. 開講学期	後期			
5. 開講期間（曜日） 開講時間	令和5年10月2日（月）～ 令和6年2月5日（月） ※休業期間：令和5年12月26日（火）～令和6年1月5日（金）を除く 18時00分～19時30分			
6. 募集定員	10人			
7. 科目内容・ 授業計画	<p>経済学は、限られた資源を社会がいかに利用するかを考える学問です。この講義では、ミクロ経済学とマクロ経済学の導入部分を学習します。ミクロ経済学は、家計や企業がどのような意思決定を行うのかという問題や、価格がどのように決定されるのかという問題を扱います。マクロ経済学は、国単位での資源配分を考えます。具体的には、以下のような内容を扱います。（〔 〕は講義回）</p> <p>まず、需要量と供給量が等しい水準に達した状態である「市場均衡」でどのように価格が決定されるのか〔2, 3〕、それが政策によってどのような影響を受けるのか〔4〕、効率性の概念〔5, 6〕を学び、ミクロ経済学の基礎的な内容を概観します。次に、GDP とは何を表しているのか〔7, 8〕、物価はどのように測られるのか〔9, 10〕、金融市場の仕組みや金融政策について〔11, 12〕など、マクロ経済学の導入部分を学びます。さらに、マクロ経済学の基本的なモデルを使った分析を行い〔13, 14, 15〕、財政政策や金融政策の役割について考察します。</p>			
8. 受講料	2,000円			
9. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし			
10. 学習記録	交付する			○ 交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる			
	単位数	単位		
	受入学年	高校	年生以上（二次募集時	年生）
	試験・評価			
	特記事項			
12. 開講条件※1 あり ○ ない	① 最少開講人数（人） ② 不開講通知日（前期開講科目は3月末まで／後期・集中開講科目は6月末まで）			
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など Microsoft Teams を使用する なお、この授業は大学の正規の2単位の授業で、毎回きちんと受講するには高校生にとってある程度の負担がある			
14. 開設大学への 交通手段	・ <a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> → 広島大学 → 交通アクセス → 東千田キャンパス ・ 広島大学経済学部 <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai">https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai</a>			

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
 コロナ禍の影響により、対面授業の不開講または休講になる場合があります。